

## すこやか子育て支援による経済的負担軽減を

市長 / 今後の取組みを検討する



松永忠次 議員

### 高齢者の交通安全対策について

**松永議員** 全国的に高齢者による交通事故が多発しているが、本市の対応はどのような状況か。

**松本市長** 昨年は109件の交通事故が発生し、その内、高齢者が関係する事故数は57件であった。今年11月現在で99件発生し、高齢者が関係する事故は40件である。

**松永議員** 対策はどのように考えているか。

**松本市長** 南島原警察署や交通安全協会、交通安

全母の会の協力により啓発活動を実施している。

**松永議員** 免許証を自主返納された方々への、タクシー券発行のお考えはないか。

**松本市長** 高齢者の交通安全対策という観点から研究、検討してまいりたいと考えている。

### 未来に期する赤ちゃん支援について

**松永議員** 子育てや家庭の経済的負担軽減、安心して子供を産み育てる環境と、次世代を担う子供達の健やかな成長に資するための紙おむつや粉ミルク、その他の育児に要する費用の一部を助成する考えは。

**松本市長** 今現在、少子化対策として、保育料基準額そのものの引き下げ、多子世帯に対する保育料軽減策として、今年度は同時入所の場合、第2子の保育料を無料にしている。

**松永議員** 本市は、他市より保育料の軽減措置を

しており大変評価するが、すこやか赤ちゃん制度を導入すれば、もっと子育てしやすい市になるのでは。

**松本市長** 既存の事業や財政面などを総合的に勘案し、今後の取組みを検討する。



### 市道について

**松永議員** 市全体の市道の路線数は。

**建設部長** 2,209路線。

**松永議員** どのくらいの延長か。

**建設部長** 延長は1,088キロメートル。

**松永議員** 管理体制は万全か。

**建設部長** 万全というまでは、当然なかなか届いていないが、昨年度から道路パトロールのため4名の臨時職員を雇用し、巡回や補修をやっている。

## 機構、庁舎再編については、ゼロベースで考えるのか

市長 / 現時点では、そういうことだ



吉田幸一郎 議員

### 行財政改革について

**吉田議員** 27・28年度施政方針でも、定員適正化計画による庁舎再編計画を言われていたが、現在停滞しているようだが、どうなっているのか。

**行革推進室長** 職員定数削減に伴う組織の考え方は、部署の統廃合を進めて管理職のある程度削減する。庁舎の見直しは、現3庁舎を使うという事であるので、若干制約は受けるが、収容人員などを考えながら検討する。

**吉田議員** 前市長、現市

事ではない。

**吉田議員** ということは、まずは順番でいけば耐震をして、その後、もう一回どのようなスペース活用があるのかを考えて、それからまた再編を考えていくということか。

**松本市長** そういう順番になるかと思う。

**吉田議員** 振り出しに戻るといふことか。今までそのような事を含めて協議されてきた中での、増築や新築の提案ではなかったのか、その点はどうか。

**松本市長** 両方に係ってくるかと思う。



市役所職場風景